

写真14 カワニナ

D 地点

ここは、商店街、住宅街を四方に流れる用水路である。この川の上流に湧水があり、フサモやエビモなどが流れてくる。流れが速く、澄んでいるが水底には残飯などがたまっている。



写真15 D地点の様子

ここでは、サホコカゲロウ、ヒル類が多く採集され、シジミも数個体採集されているが種類数は少ない。

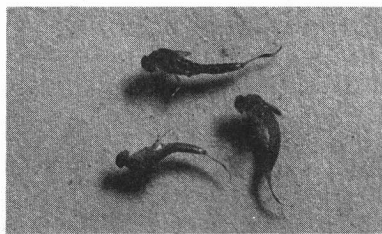


写真16 サホコカゲロウ

E 地点

摺上川は、コンクリートの護岸工事がされている部分と自然の状態の部分が混在している。いわゆる「瀬」や「淵」がまだ残されており、川原植生があり、動物、鳥類など種類が豊富である。

ここでは、トビケラ類幼虫、カワゲラ類幼虫、カゲロウ類幼虫、ヘビトンボ幼虫、ウズムシ類、ヒル類、トンボ類幼虫などが採集され、鮎釣りの人々も多い。最も種類数が多かった調査地点である。

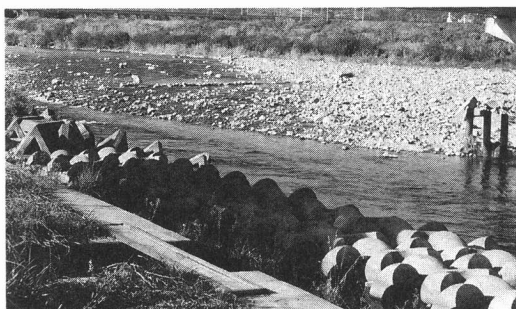


写真17 E地点の様子

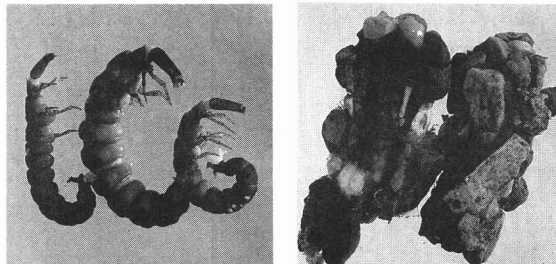


写真18 トビケラ類幼虫とその巣

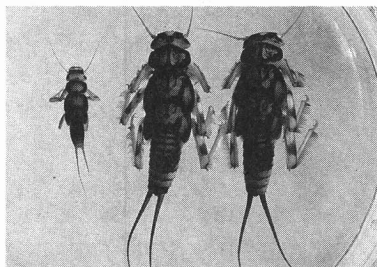


写真19 カワゲラ類幼虫

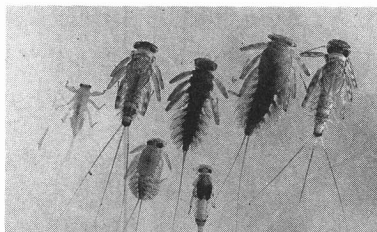


写真20 カゲロウ類幼虫

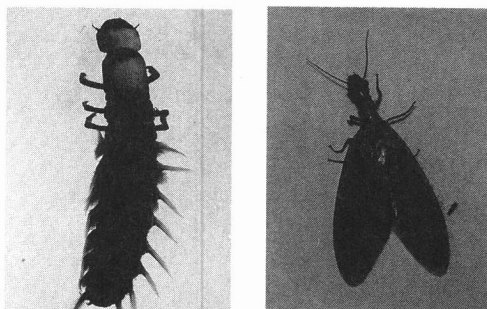


写真21 ヘビトンボ幼虫と成虫